様式第４号（第５条関係）

借入状況等申告書

１-１．借入状況（他の金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○印をしてください。）

住宅金融支援機構	有・無	銀行	有・無	その他公庫	有・無	労働金庫	有・無
信用金庫	有・無	信用組合	有・無	消費者金融	有・無	信販会社	有・無
地方公共団体による住宅融資等	有・無	互助会	有・無	個人	有・無	その他	有・無

※上記で「有」に○印をしたものについて、以下の「他の金融機関等からの借入状況記入欄」に記入してください。

共済組合からの貸付金・立替金借入状況記入欄

貸付種類	既借入分 借入年月日	借入額（万円）	現在の残高（円）	毎月の償還額（円）	ボーナスの償還額（円）
特別貸付（修学）	R○.○.31	100	1,000,000	12,444	0
立替金（物資）	R○.○.30	200	1,416,015	18,878	94,390
計		300	2,416,015	(A) 31,322	(E) 94,390

様式【Excel形式】は、**色塗りつぶし部分** が **自動計算** されます。

他の金融機関等からの借入状況記入欄

借入先	既・新規利用分 借入年月日	借入額（万円）	現在の残高（円）	毎月の償還額（円）	ボーナスの償還額（円）
○○銀行	H○.○.○	285	2,647,006	18,894	52,083
計		285	2,647,006	(B) 18,894	(F) 52,083

共済組合からの新規借入分

貸付種類	貸付申込額（万円）	毎月の償還額（円）	ボーナスの償還額（円）
普通貸付	40	3,847	11,541
計	40	(C) 3,847	(G) 11,541

毎月の償還額	（A）＋（B）＋（C）＝	54,063 円（D）
ボーナスの償還額	（E）＋（F）＋（G）＝	158,014 円（H）

１-２．他の市町村（都市・指定都市）職員共済組合からの借入状況

⇒【有・無】○印をしてください。

※平成２４年４月以降に、他の市町村及び都市職員共済組合から貸付けを受けたことがある場合、又は平成２６年１２月以降に指定都市職員共済組合から貸付けを受けたことがある場合は、「有」になり下記に記入してください。

〔借入期間：　　年　　月から　　年　　月まで〕〔借入組合：　　職員共済組合〕

ただし私は、市町村職員共済組合、都市職員共済組合又は指定都市職員共済組合から借り受けた貸付金について、平成24年4月1日以降（指定都市職員共済組合から借り受けた貸付金については平成26年12月1日以降）の借入期間中に、破産法の規定に基づく破産手続開始決定や民事再生法の規定に基づく小規模個人再生又は給与所得者等再生の手続開始決定を受けた事実はありません。

また、市町村職員共済組合、都市職員共済組合又は指定都市職員共済組合から借り受けた貸付金の退職時（市町村職員共済組合及び都市職員共済組合の組合員であった者については平成24年3月31日以前を除く。）の未償還元利金について、当該組合の指定する償還期日（指定都市職員共済組合が指定する償還期日については、平成26年11月30日以降の償還期日）までに償還しなかった事実はありません。

２．給料月額に対する償還額の割合

毎月の償還額（D）	給料月額（I）部分休業中（I×(1−Y÷X)）	貸付申込月の正規勤務時間（X）＊	貸付申込月の休業予定時間（Y）＊	割合％〔D÷I×100〕
54,063 円	300,000 円	時間	時間	18.02 ％

＊貸付申込月の正規勤務時間(X)及び貸付申込月の休業予定時間(Y)は、部分休業中の場合に記入してください。

※給料月額(I)に対する毎月の償還額(D)の割合が、30%を超える場合は、貸付けができません。

※部分休業中の場合は、減額後の給料月額(I×(1−Y/X))に対する毎月の償還額(D)の割合が、30%を超える場合は、貸付けができません。

※令和4年10月1日以降組合員適用となった短時間勤務職員については、給料を「報酬」と読み替えて記入してください。

３．年収額に対する年間償還額の割合

年間償還額｛D×12 ＋ H×2｝（J）	年収額｛I×12 ＋ I×4｝（K）	割合％〔J÷K×100〕
964,784 円	4,800,000 円	20.09 ％

※年収額(K)に対する年間償還額(J)の割合が、30%を超える場合は、貸付けができません。

※部分休業中の場合は、減額後の年収額(K×(1−Y/X))に対する年間償還額(J)の割合が、30%を超える場合は、貸付けができません。

私の借入状況は上記事実に相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。

１．この申告について、所属所長が確認すること。

２．裏面の記入上の注意を確認し、これに従うこと。

３．この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令に従います。

令和　○　年 ○○ 月 ○○ 日

青森県市町村職員共済組合理事長　様

申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。

所属所名　○○市役所

組合員等記号番号　１１１　－　１２３４５

申込人氏名　共　済　太　郎　印

（申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。）

【部分休業中の場合】
・給料月額→３０万円・１日→２時間・月→２１日取得

２．給料月額に対する償還額の割合

毎月の償還額（D）	給料月額（I）部分休業中（I×(1−Y÷X)）	貸付申込月の正規勤務時間（X）＊	貸付申込月の休業予定時間（Y）＊	割合％〔D÷I×100〕
54,063 円	222,580 円	162.75 時間	42.00 時間	24.28 ％

３．年収額に対する年間償還額の割合

年間償還額｛D×12 ＋ H×2｝（J）	年収額｛I×12 ＋ I×4｝（K）	割合％〔J÷K×100〕
964,784 円	3,561,280 円	27.09 ％